

進路指導部便り

令和7年 10月 24日
第5号
東京都立七生特別支援学校長
黒澤 一慶

11月もせまり、朝晩冷え込む季節になりました。季節の変わり目で、体調を崩しやすくなります。体調管理に気を付けて過ごしましょう。今回の進路指導部便りでは、「高等部3年生の現場実習の報告」と「企業の進路選択に関する事例」について掲載しております。また、今月も進路指導個別面談日を設けておりますので、お気軽にお申込みください。

高等部3年生 現場実習の報告

高等部3年生のⅡ期現場実習が9月上旬から始まりました。3年生での実習は1年間を通じて、卒業後の進路を『決定する』大切な実習となります。その中で、Ⅱ期の実習においては、事業所の方は「実習生」としてだけではなく「卒業後に一緒に働く・一緒に過ごす方」という視点で実習を受け入れていただいています。

I期での課題に対する目標を立てると同時に、卒業後に働く場所、日中活動の場所として「I期よりもできる活動を増やす」、「慣れた支援員の方以外とも関わる機会をもつ」、「一人で通所に向けた準備をする」などそれぞれが卒業後をイメージした目標も立てています。

Ⅱ期の実習後には、多くの生徒が卒業後の進路先が決まっています。決まり方は、福祉就労と企業就労で異なります。

福祉就労を目指す生徒は、実習を通して、仕事内容や生活環境が本人に合っているのか、現在の利用者との関係は良いかなど、様々な面を事業所、本人・保護者が互いに確認し、通所先を決定していきます。

企業就労を目指す生徒については、実習で内定が出るわけではありません。「高等学校等新規卒業者の採用選考」のルールにのっとり、求人票が届いたら、生徒たちは内容を確認し、この求人に応募するか否かを決めていきます。その後、採用選考を経て、合否が決まっています。

3年生は今後、卒業後の円滑な地域移行を目指していきます。具体的には、2学期後半から本人・御家庭・寮と協力し、個別移行支援計画を作成します。3学期には作成した個別移行支援計画等を基に、本人の関係者（卒業後のサポーター）が一堂に介して『個別移行支援会議』を行います。進路指導部では、引き続き、生徒の希望する進路の実現と、卒業後の安定した生活を送れるようにサポートしたいと思います。御家庭、福祉園様では、卒業後に向けて、通所、通勤の練習や、余暇の過ごし方の確認、持ち物の準備練習など、想定される様々な変化への準備期間としていただけますよう、よろしくお願いいたします。

進路指導個別面談のお知らせ

11月も、進路指導主任及び進路専任による進路個別相談日を設けています。お子様の進路に関する悩みごとや相談ごとについて、保護者、七生福祉園職員の方が相談できる機会です。どうぞ、お気軽にお申し込みください。時間は1回につき40分程度です。11月の相談日は**14日(金)**です。相談を希望される方は、下記の申し込み票を御記入の上、**11月4日(火)**までに御提出ください。

----- きりと -----

〈 進路個別相談 申し込み票 〉

11月14日(金)の進路個別相談に申し込みます。

(小・中・高) _____ 年 _____ 組 児童・生徒名 _____

保護者・担当者名 _____

御希望の相談時間 ①9:30～ ②10:30～ ③11:30～

第1希望 _____ 第2希望 _____ 第3希望 _____

家庭・寮 → 担任 → 進路指導部

進路選択・決定の実例（企業編）～様々な体験を積み重ねて～

Kさんの事例

作業班 流通サービス班 → 事務作業に興味がある

電車に乗ることが好き（通勤時間は長くて良い。なるべく長く電車に乗って通勤したい）

体力には自信がある

【インターンシップ・現場実習】

【高1 A企業】

本人の希望：作業班の仕事に近い内容である事務作業での体験をしたい

仕事内容：PC入力、メール便など

振り返り：自分が思っていた「事務」とは違った。軽作業のイメージであった。PC入力が苦手だった。

次に向けて：体力に自信があるため、清掃や物流などの仕事も経験したい。

【高2 B企業（高齢者施設）】

仕事内容：清掃

振り返り：居室の清掃は良かったが、水回り（トイレなど）の清掃が苦手であった。

次に向けて：清掃の仕事は、水回りの清掃が、必ずあるため今後も難しい。

自分がやりたい仕事を経験した結果、これからは自分に合う環境や仕事を探したい。

【今後の現場実習に向けて】

環境面に、より配慮されている特例子会社が良いだろう。

電車を利用して長時間の通勤が可能である強みを生かし、幅広い業種がある都心部でも探す。

【高2 D企業（特例子会社）】

通勤時間：2時間（23区内）

仕事内容：軽作業・製造

振り返り：作業内容は良かったが、通勤が予想以上に大変だった。

次に向けて：休日に趣味として電車に乗ることと、仕事で通勤することは違うことが分かった。

もう少し近い場所で、通勤時間1時間前後のところが良い。

【高3（I期） E企業（特例子会社）】

通勤時間：1時間

仕事内容：軽作業・清掃（多少手先を使う作業あり）

振り返り：作業内容、職場環境、通勤時間含めて、自分に合う企業だと感じた。

次に向けて：E企業に就職したい！

その後、E企業にてⅡ期の現場実習を行い、採用選考を経て採用につながりました。

初めは本人の「所属している作業班に近い仕事」から体験が始まりました。体験ごとに、次に向けた振り返りを丁寧に行い、できたこと、難しかったこと、自分の強みなどを整理して、自分に合う仕事にたどり着いた事例です。自分のやりたい職種だけでなく、自分ができること、できる仕事についても考えられるよう職業の授業や作業学習を通して学んでいきます。また、どこに所属しても作業班においては、「働く姿勢や態度」を身に付けることは同じです。業種や職種にこだわらず、本人が長く働き続けられる仕事を一緒に考えていきます。